

受付 番号	10	受付 月日	5月20日
		午前・午後	1時25分

東郷町議会議長 加藤啓二 殿

東郷町議会議員

議席番号 9 番 氏名 石川 正 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 子どもの健康診断における血液検査について	子どもの肥満、糖尿病など生活習慣病が増加傾向にあると云われている。病気の予防と早期治療を行うことにより、大人になってからの生活習慣病の防止或いは改善ができると思う。本町の国保、子どもなどの医療費は、毎年約10%増加しており、予防対策を適切に行うことにより、医療費の改善も図ることができる。このような観点から確認をしたい。 (1) 小・中学生の肥満、糖尿病の実態は、どうなっているのか。 (2) 糖尿病や高脂血がわかる血液検査の費用は、一般的にどの位か。 (3) 子どもの血液検査は、香川県が本年度より実施と聞いている。他に実施検討などの状況はどうか。 (4) 小4又は小5の児童を対象に血液検査を行う場合の費用は、どの位かかるか。 (5) 子どもの健康診断での血液検査に対し、どのような考えを持っているのか。 など	担当部長 町長
2. シルバー人材センターについて	高齢化の拡大に伴い、高齢者の方々の生きがい、活動の場としてのシルバー人材センターの役割は、益々増していると考ええる。公益法人なので、業務の50%以上は公的業務が求められる。高齢者の方々の生きがい又その経験を生かして活躍してもらおうという観点から確認をしたい。 (1) シルバー人材の会員数は、240人前後で推移している。会員数増のため、町としてどのように指導してるのか。	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問 要 旨	答 弁 者
3. 機能別消防団（シルバー消防団）について	(2) H23 年度会員当たりの配当は、約 3.5 万円／月である。公共業務での東郷施設サービスとの棲み分けは、どのようにしているのか。 (3) 高齢者の生きがいづくり、活動の場としてシルバー人材センターをどう監督、指導していく考えなのか。 など。 マグニチュード 9 クラスの南海・東南海大地震が想定され、県の防災計画、町の防災計画の見直しも行われた。大災害発生時には、町職員のみでは到底その対応は難しいと思う。このため消防団 OB など高齢者の活用について、H23/9 議会で質問した。その後の検討状況などについて確認したい。 (1) 本町の南海・東南海大地震で想定される被害は、どの位か。 (2) 総務部長より、H24 年度中には、機能別消防団を創設したいと答弁あったが、その後の検討状況は、どうなっているのか。 (3) 何が課題となっているのか。 (4) 機能別消防団について、どうしていく考えなのか。 など。	担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。